

五日新聞

07.3.No117
発行 日誌
責任 桐日誌
0883-88-5292

一周年 祖谷村 活彩

PH1200~
3.18

東祖谷民俗資料館

昨年三月五日、合併により矢張りこれい
村の良さを伝えたいと、独立した
活彩祖谷村旧村内外から多くの賛同を得
て、村民と一体の名を越えました。

ここに一年を振り返るにあたり、一年日記
念の集りを開催しますのをご多々の皆さま
の参加をお願ひ致します。

田舎というブランドを大切に、祖谷というブ
ランドにこだわり、不便というブランドとチア
ーと独立を宣言し、オーストリアを歩きました。
遠くは、つくば市からも来村し交流会もど
こまじましたし、多数の来村が少くづつはあ
ります。しかしながら、多くの課題もあ
ります。しかしながら、多くの課題もあ
ります。

時に、中へと進むべき、旧東西祖谷山村か
らの参加者が多くははいく、まだ、自然の
考え方がいまだまをく、誰かがやるとい
うので、かろうじて「はい」という状態があり
目標実現には、ほど遠いようです。

ごと、祖谷村の「はい」といふ、ゆるやかな
の通り、この地に住んでいる、私たちがその
心でしをもち続け、ゆくりとご活動
とこれいけば、決して後もどりはしは
はかばか、時に、小、中、高生の活動に
は、大いに教えられる事があり、これ



からの、活彩祖谷村作りにもつきな
と、このことだともいいます。
一年の集りに参加して、初心を忘れず、村
づくりを進めていきますよう。

三月十八日には、記念講演として、旧山城町
商工会下大寺さんにご講演をお願いし
ます。また、南国市の猪又さんにごカリ
の演奏もして頂ける事になりましたの
ご多数のご参加をお願ひします。

特別展
小学生作品展
3月20日~18日

また、特別展として、ごんけんカルタの
小をはじめ、東祖谷小学校五校の作品を三
月十二日、十八日、民俗資料館に展示しま
す。また、来場して下さる、同時に、大人の皆さま
にも、作品展への出展をお願ひ致します。

今、祖谷も春色の、福寿草と二月下旬か
ら咲きはじめ、各地で目撃することが出来ま
す。春一番のコンサクも名頃や、東祖谷三重
く、春一番のコンサクも名頃や、東祖谷三重
く、春一番のコンサクも名頃や、東祖谷三重

かぶら橋に咲いていきます。
三月半ばにひれば、タムシバも咲くことご
よう、この機会にぜひ活彩祖谷村に来
て下さい。三月十八日は「村の顔」とご披露
致しますのをご期待下さい。



菅生ツバパン

国際雪合戦四国大会の
ニアチヤニオニの菅生
ツバパンが、全国大会でも
その実力を発揮し、前年
度優勝チームや、中国大会
のチャンピオンを撃破し、初
出場がオーストラリアに
ほんまに、すごい、よ。
常日頃の練習では、噂に
よると大人のチームにも勝
つてくるという。
その噂が本当だったとい
事です。
活彩祖谷村では、一年日記
集りで、表彰する、ことに
決定しました。
暗いレースが多い中、本
に嬉しい、元氣になら
ニースです。ありがとう